

「元気さとやま応援プロジェクト」の実施状況について

1 要旨・目的

中山間地域に暮らす人々が将来に向けて、地域の元気さを実感できる環境を創出するため取り組んでいるこのプロジェクトの今年度の実施状況等について報告する。

2 現状・背景

- 人口減少・高齢化が進む中山間地域において、地域づくりに取り組む人材のプラットフォーム「ひろしま里山・チーム 500」（以下「チーム 500」という。）の登録者が、地域を巻き込み、地域と協働して行う新たな活動の立ち上げに必要な経費に対する支援を令和 4 年度から行っている。
- これまで、関係市町と連携し、対象となる取組の掘り起こしを行うとともに、地域に効果をもたらす活動となるよう、企画段階から取組内容に対する助言などに努めており、取組の実施を通じて地域の活性化が図られつつある。

3 プロジェクトの概要

(1) 対象者

チーム 500 登録者 （令和 7 年 1 月末現在登録者数 776 名）

(2) 事業内容

- 地域住民との接点の拡大を図るコミュニティ支援活動や、仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動など、地域を巻き込み、地域と協働して行う新たな活動の立ち上げに必要な経費を支援 （補助率 ～補助対象経費の 2/3（補助上限額 1,000 千円））
- 交付決定件数・交付決定額（1 月末現在）
 - ・交付決定件数：43 件
 - ・交付決定額 ：36,191 千円

(3) スケジュール

5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
交付申請 受付							→	
翌月末ま でに交付 決定	交付決定							→

(4) 予算（単県）

53,967 千円

(5) 取組内容等

- この補助金を活用し、地域を巻き込み、地域と協働して行う新たな取組が実施されている。

分野	件数
地域住民との接点の拡大を図るコミュニティ支援活動	16
仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動	27

- 具体的には、次のような事例が取り組まれているところであり、事業実施状況や効果については、今年度の取組終了時、報告を求めるとともに、概ね3年間は活動状況を把握する。

取組テーマ	取組課題	取組内容等
コミュニティ支援活動	自主防災組織の再整備 (三原市大和町)	○ 地域住民の防災意識の向上 ○ 地域防災力の強化
	地域づくりプラットフォームづくり (江田島市)	○ 休眠状態だった防災組織に消防団や地域福祉団体等を加えた組織に再整備 ○ 保管庫を整備し、防災機器をまとめて保管 ○ 防災訓練の実施
新たなつながりを生み出す活動	空き倉庫を活用した交流拠点整備 (福山市内海町)	○ 「江田島の未来を描く」をテーマとした共創型のワークショップの開催 ○ 地域連携プラットフォーム構想の作成
	地域食材を活用した新たな特産品づくり (庄原市)	○ 多世代の交流創出 ○ 高齢者の生きがい創出 ○ 空き倉庫 DIY ワークショップ ○ 交流拠点のお披露目会の開催 (翌年度以降はシェアキッチン等として運営予定)
	規格外野菜の活用による農業者の所得向上	○ 規格外野菜の活用による農業者の所得向上 ○ 廃棄食材の活用による廃棄物の減少 ○ 地域特産品の開発 ○ 地域の規格外や廃棄食材を活用したクラフトビールづくり

- 昨年度までに支援した取組の実施状況等
「別紙」のとおり

(6) 今後の対応

引き続き、チーム 500 登録者の自主性を基本としつつ、地域により大きな効果をもたらす取組の展開につながっていくよう、市町と密接な連携の下、適切な助言などに努めていく。

来年度は、人口減少・高齢化が進む中山間地域の集落対策の取組をスピード感を持って進めるため、コミュニティ活動の強化や、地域外とのつながりづくりを目的に、チーム 500 登録者が住民自治組織等と連携して行う取組の支援を検討する。

4 その他（関連情報）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/semi-mt/genki-satoyama.html>

(県HP：元気さとやま応援プロジェクトの紹介ページ)

昨年度までに支援した取組の実施状況等

1 令和5年度

(1) 支援件数等

ア 支援件数 60 件

イ 交付実績額 48,822 千円

分野	件数
地域住民との接点の拡大を図るコミュニティ支援活動	22
仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動	38

(2) 事業効果（地域の反応・新たな動き）

取組テーマ	取組内容等	地域の反応・新たな動き
地域の交流を促進する拠点づくり (廿日市市津田)	○ DIY イベントの開催による空き家のリノベーション ○ 地域住民の交流の場として開放 ○ 地域住民が健康について相談できる「さとやま保健室」の開設	○ 地域住民から交流やDIYの楽しさを喜ぶ声が出ている。 ○ 地域外の参加者から移住やDIYを検討する声が出ている。 ○ 地域の高齢者から今後の交流拠点への期待の声が出ている。
プログラミングの学習機会の創出 (江田島市)	○ 子供を対象としたプログラミングの出前授業・体験イベントの実施	○ 体験会の参加をきっかけに、プログラミング学習に意欲を持つ子供が増えたほか、大人も興味を持ち、実践につながったという声が出ている。
林業の担い手づくり (北広島町)	○ 地域住民と協働して空き家を改修し、林業の資格講習・安全講習拠点として活用	○ 林業の担い手創出につながる拠点として期待する声が出ている。 ○ 参加者から林業への理解度が深まったという声が出ている。
持続可能な農業の促進 (大崎上島町)	○ 人手が不足している農業者と援農者をつなぐプラットフォームの構築 ○ レモン収穫の実証実験	○ 実証実験が好評で、企業型の研修や新たなBtoB型の販路開拓マッチングイベントの開催を検討するようになった。 ○ 構築したプラットフォームの活用で援農者が8人集まった。 ○ 援農者を受け入れた農業者からも参加した援農者からも喜びの声が出ている。

2 令和4年度

(1) 支援件数等

ア 支援件数 68 件

イ 交付実績額 52,509 千円

分野	件数
地域住民との接点の拡大を図るコミュニティ支援活動	23
仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動	45

(2) 事業効果等（地域の反応・新たな動き）

取組テーマ	取組内容	地域の反応・新たな動き
町並み保存地区内の放棄地を活用した賑わいの場づくり (呉市豊町)	○ 町並み保存地区の一角にある放棄地の整備による景観の向上と地域住民の憩いの場づくり ○ 整備した場所を活用したワークショップやサロンの展開	○ 地元の高齢者等の住民から、安心して集まれる場所ができた、イベントを企画して欲しいなどの声が上がっている。 ○ 景観がよくなったため、地域外からの来場者からも立ち寄る場所ができたと言われている。
地域の共同加工や交流の促進 (廿日市市津田)	○ 整備した共同加工施設を活用した特産品開発や料理教室の実施、お試し飲食店の展開 ○ 地域住民の参画による改修作業の実施や改修後の行事の開催	○ 共同加工施設で作られた焼菓子やランチを楽しみに、地域住民が商店街に出向き、交流が生まれている。 ○ 希望する地域住民への配食も定期的の実施しており、今後は、様々な世代に合わせた価格・量の食事の提供を予定している。 ○ 廃棄野菜を使った加工品開発など、地域の未利用資源の活用につながっている。
地域住民の集いの場づくり (北広島町)	○ 古民家の改修による地域住民の交流場所づくり ○ 地域住民による子供向けの図書やおもちゃの提供	○ イベント開催時に限らず、地域内外の方が気軽に立ち寄って交流できる場となっている。 ○ 取組に共感した地元の女性達がサークルを立ち上げて活動を始め、地域を盛り上げる活動の輪が広がっている。
地域外から人を呼び込む拠点づくり (大崎上島町)	○ 倉庫を改装し、展示会・マルシェの開催やアーティスト・生産者の活躍の場、観光客を呼び込む場を整備 ○ 地域住民や地元の高校生の協働によるマルシェや展示会の実施	○ 開催したイベントでは、島内外から500名以上が来場し、地域に賑わいが生まれている。 ○ 地域内外のアーティスト・生産者から新たな展示企画やイベント開催の要望が出ている。 ○ 島外の企業、学生の研修会場としても活用されており、来島者の拠点となっている。